

JOB No.
25

目の病気の診察、手術、予防医療

眼科医

この仕事のキーワード

- ☐ 目の健康を守るプロ
- ☐ 見える喜びをサポート
- ☐ 最新医療機器での診療
- ☐ 手術だけでなく予防も大切
- ☐ チームで支える医療現場
- ☐ 地域に根ざした安心の医療

こんな人に向いています

- ☐ 人の役に立つのが好き
- ☐ 細かい作業や観察が得意
- ☐ チームで協力して働ける
- ☐ 新しいことを学ぶのが好き
- ☐ 患者さんに優しく接する気持ちがある

職場では
こんな人も
働いています

- 看護師
- 視能訓練士
- 受付スタッフ



最新の眼科医療を日々学び、専門家チームで患者さんの目の健康を支えます

人間は視覚からとても多くの情報を得ていて、目の健康は人の人生において大変重要です。私は院長として、看護師や視能訓練士、受付スタッフなどとチームで協力し、白内障や緑内障の治療だけでなく、近視の進行を防ぐためのケアにも力を入れています。困って頼ってくる患者さんに病気の状態と治療方法をわかりやすく丁寧に説明し、一人ひとりに寄り添った医療を提供しています。目の健康を取り戻し喜んでもらえることが一番のやりがいです。

check!

私がこの仕事に
就いたきっかけ

高校1年生で将来の進路を考えるようになり、薬剤師の母の影響で興味を持ち始めたのが医療でした。学生時代に白内障の手術を体験し、眼科のおもしろさを知りました。授業を先取りして予習をしないと勉強が追いつかないので大変でしたが、人一倍勉強しました。

入社4年目 田村さん

眼科医の仕事内容

診察

目の病気や見えにくさの原因を見つけるために、患者さんの目を丁寧に診察します。病気の早期発見や、治療の相談も行います。



手術の執刀

白内障や緑内障などの手術を担当します。とても細かくて正確な技術が必要で、患者さんの生活を大きく助ける大切な役割です。



設備やスタッフの管理

院内の医療機器の導入やメンテナンス、働くスタッフの教育やチームづくりも院長の仕事です。安全で働きやすい環境を整えます。



先端技術の勉強

医療の世界は日々進化しています。院長は学会や研修に参加し、最新の技術や知識を取り入れて、よりよい医療を届けています。



必要な資格・スキル

- 医師免許

博愛こばやし眼科

佐久院（本院）：佐久市取出町127-3 TEL/0267-63-1300

佐久平分院：佐久市佐久平駅南6-4 Leafyビル1階・東 TEL/0267-78-3936

長野院：長野市稲里町下氷鉋488 TEL/026-285-9939

創業/2017年12月 従業員数/50名

博愛こばやし眼科 長野院



佐久院 長野院



博愛こばやし眼科ではこんな仕事をしています



近視・遠視・乱視など「目の見え方」の悩みの診療

目のピントが合いにくい、見えづらいなどの悩みに対して、正確な検査を行い、メガネやコンタクトを処方し、治療方法を提案します。特に子供の近視進行予防にも力を入れています。



ドライアイなど日常的な目の不調への対応

「目がかゆい」「乾く」「ゴロゴロする」といった身近な症状も、放っておくと悪化することがあります。薬の処方や生活アドバイスを通じて、快適な視生活をサポートします。



糖尿病などが関係する「全身の病気」と目の診療

糖尿病網膜症や高血圧性網膜症など、体の病気が目に現れることもあります。定期的な検査を行い、必要に応じて内科に紹介するなどして連携を図っています。



定期検診・学校健診など予防医療の取り組み

病気の早期発見・早期治療を目指し、地域の健康を守るための定期検診にも取り組んでいます。年1回は検診を受け、視力の変化や目の中の異常を早く見つけることが大切です。

地域の皆様のために高度で適切な眼科医療を提供

佐久院を2017年に、長野院を2024年に開院し、患者様が健康で尊厳ある人生を送ることができるよう、高度で適切な眼科医療を提供することを理念に、全力で取り組んできました。特に白内障手術に力を入れ、なるべくお待たせしないよう予約枠を増やし、一日30件の手術に対応しています。今後も皆様の期待に添えるよう最善を尽くします。

